

大阪市立

鳴野小学校



郵便番号	536-0014
所在地	城東区鳴野西4丁目11-48
電話番号	(06) 6961-4313
FAX	(06) 6961-4569
校長名	福山 正樹



【学校の概要】 本年、創立88周年を迎えます。地域の方々の熱い思いが詰まった、緑豊かな学校です。隣の鳴野グランドとともに、地域のコミュニティーセンターとしての役割も果たしています。

【教育目標等】 校訓「こころのふるさと のびゆく鳴野」
教育目標「自分を大切に 他の人も大切に」

【主な沿革】 昭和8年鳴野尋常小学校として開校。昭和55年現在の校舎に移転。

運営に関する計画 〈中期目標〉

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

- ①令和3年度の学校アンケートにおける「きまりを守って、正しく行動している」の項目で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の割合を、平成29年度より向上させる。
- ②令和3年度の学校アンケートで「自分にはよいところがある」の項目で「そう思う」「どちらかというそう思う」を合わせた割合を平成29年度より向上させる。
- ③令和3年度の学校アンケートで「あいさつをしっかりとっている」の項目で、「そう思う」「どちらかというそう思う」を合わせた割合を平成29年度より向上させる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- ①令和3年度の全国学力・学習状況調査における「授業がよくわかる」の項目で、国語・算数とも「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」割合を、全国平均を上回るようにする。
- ②令和3年度の全国学力・学習状況調査における「国語・算数の勉強は好きだ」の項目で「当てはまる」「どちらかという当てはまる」割合が、全国平均を上回るようにする。
- ③令和3年度の学校アンケートで「日ごろ、運動をよくしている」の項目で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」割合を、80%以上に上げる。
- ④令和3年度の学校アンケートの「食に関する興味関心」の項目で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合を、80%以上に維持する。
- ⑤令和3年度の学校アンケートの「早ね・早起き」の項目で、「早ね・早起きの大切さ」で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の75%以上を維持する。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和元年度調査結果の概要】

平均正答率 (%)

	国語	算数
本校	67	72

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

国語、算数の調査対象教科において、全国および、大阪市平均を上回っている。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

学力向上に向けて、日常的な指導とともに、体験的な活動や交流活動を取り入れることにより、成果を上げてきた。今後も学びの充実感が味わえるよう取り組みを進めていく。国語・算数において、学級2分割指導・習熟度別少数指導・個別指導等を取り入れた指導体制をとり、きめ細かな指導を行った結果、「わからない」「できない」という児童は減少した。今後も、教職員研修の充実等により、指導力を向上させて、指導の工夫やきめ細かな指導を行い、基礎基本の定着を図るとともに、応用力を問われる問題に対応できるようにする。

全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果から明らかになった現状

【令和元年度調査結果の概要】

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	14.53	16.61	26.18	35.63	49.48	9.80	153.86	20.94	47.65
女子	14.94	16.61	33.02	37.70	53.04	9.72	159.38	12.96	56.07

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

種目別では「立ち幅とび」においては男女とも全国平均・大阪市平均を上回った。「20mシャトルラン」「上体起こし」においては女子が全国・大阪市平均を上回る結果となったが、男子は下回る結果となった。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

「なわとび週間」や「かけあし週間」「ドッジボール大会」等これまでの取り組みを継続し、年間を通じて行った結果、自主的に運動をする児童が増えてきている。ただ、期間中には、たくさんの児童が体を動かしているが、取り組みを行っていないときには運動場へ出て体を動かす児童は高学年になるほど少なくなってくる。継続的にたくさんの児童が運動場で体を動かしたいと思えるような環境作りをしたり、声をかけたりしていくことが必要だと感じる。また、教職員の体育の指導力向上や、体育の授業の充実を図り、児童の運動の習慣化と、体力運動能力の向上に取り組んでいく。さらに、児童が安全に、効果的に運動できるように、校内の運動施設の点検・整備を図っていく。

学校のアピールポイント等

主体的に学ぶ子（知）

鳴野小学校では、今年度から国語科の研究に取り組みます。これまでの研究を生かして言葉を大切に、授業の様々な場面において積極的に「交流活動」を取り入れながら学び合い、高め合いながら、基礎・基本の定着を図っていきます。その他の教科の学習にも、「交流活動」を多く取り入れ、児童の主体性を高めながら、学習活動を行っていきます。

学年発表会や学習発表会、作品展等では、学習したことを表現し発表する場となっています。今年度は2月に作品展を予定しております。



みんなで仲良く助け合う子（徳）

鳴野小学校の児童会活動は、全校児童を45班の「ファミリー」と呼ばれるたてわり班に分けて、他学年と交流をしています。活動では、毎週木曜日の児童集会で一緒にゲームを楽しんだり、春の「大阪城オリエンテーリング」で一緒に回ったりしながら、他学年との絆を深めています。

入学を祝う会や卒業を祝う会などの児童会行事を、各委員会の代表を中心とした「代表委員会」が企画、準備、進行しています。

また、「ピアサポート」を取り入れた学級や学年、異学年集団の育成に取り組んでいます。

健やかな体をつくろうとする子（体）

鳴野小学校では、平成31年度より3年間体育科を研究教科とし、授業実践を行ってきました。また、全校行事として、「なわとび週間」や「かけ足週間」を行っています。「なわとび週間」では、新しい技に挑戦したり、記録をのぼしたりして、意欲的に取り組んでいます。「かけ足週間」では、決められた時間の中を最後まで走り続けることを目標として、全校児童でかけ足をする時間を設けています。1月には「かけ足大会」も開かれています。

その他にもハッピーフェスティバルやドッジボール大会など年間を通じて楽しみながら運動に親しむ活動を行っています。



地域との活動

鳴野小学校では、毎週水曜日に「鼓笛隊」の練習があり、児童がトランペットや太鼓、鍵盤ハーモニカなどの楽器の練習をしています。練習した成果を「運動会」や「城東区民祭り」、「敬老会」その他様々な行事で発揮します。

夏には、参加希望者が「水泳記録会」に参加します。「水泳記録会」では、子どもたちが一生懸命練習し、大会当日は自分の力を出し切ります。地域で催される盆踊りや町民大運動会も子どもたちが楽しみにしている行事です。また、冬に行われる、地域の方と1年生との昔遊びも恒例の行事です。



学校案内図（14ページも併せてご覧ください）

